

～お客様と地域を
照らす会社～

宝塚に根付いて57年、
より質の高い住空間を目指して。

月刊てらす画報 第113号

❀宝塚市内 市立小学校 体育館内外予防改修工事 竣工！❀

＜予防改修工事とは＞建物の劣化や損傷が深刻化する前に、適切なタイミングで改修を行い、長寿命化や安全性の向上を図る工事のことです。



～現場監督に聞きました！～



Q1. 心掛けたことは？

A1. 建物が古くなっているののでいつもの工事より一層丁寧に下地処理を行いました。

Q2. 難しかったことは？

A2. 着工前に小学校と、工事車両の走行ルートや作業員の動線の打ち合わせを細かくさせて頂いたことが難しかったです。



株式会社てらす
〒665-0822

宝塚市安倉中5-2-33

TEL：0797-86-3938

FAX：0797-86-7772

HP <https://www.terasu-y.co.jp>

X (旧twitter) @yamada_kensetsu

facebook @yamada.kk.jp

Instagram @terasu_takarazuka

発行責任者：寺本 達也

編集担当：総務チーム

＜てらもとの上げ潮コーナー＞

てらすグループに新しい仲間が増えて、70名を越えるグループになった。70名の名前と顔が一致するのだろうかという心配があったが、杞憂におわってホッとした。そういえば、学校の先生はすごいなあと思う。毎年、新しい生徒と関わっていく。そして卒業して数十年経っても名前を覚えていてくれる。そのひとりひとりの違いを受け入れて、人生を豊かに歩めるように教育していく。僕は経営者である。我が社のメンバーを会社が目指す方向へ導いていく。名前と顔を覚えるくらい何でもない(笑)

さて今日も今月も上げ潮だ！上げ潮だ！上げ潮だ！えいえいおー

＜今月のがんばったで賞＞



(左)工務チーム ダンさん

これまで大きい工事お疲れ様でした。次の監督デビューも頑張ってください！

🐾 わが家のペット自慢大募集! 🐾

あなたの大切なペットの魅力を、私たちにも教えてください! 犬や猫はもちろん、鳥、ウサギ、爬虫類など、どんなペットも大歓迎です! かわいい仕草、ユニークな特技、心温まるエピソードなど、写真と一緒にご投稿ください!

👉 ご投稿方法

QRコードから「ペットの名前」「ペットの年齢」「種類」「ペットの自慢」をご記入の上、写真と一緒にご投稿ください。

※ ご利用には、Googleアカウントにログインする必要があります。

※締切：12/20（土）



今年4月に入社した社員の様子です♪

Q1 現在、どんな仕事を担当していますか? Q2 仕事のどんな部分にやりがいや楽しさを感じていますか?
Q3 会社の雰囲気や所属チームの雰囲気はどうか? Q4 休日はどのように過ごしていますか?



● 設計チーム とかちゃん ●

- A1 図面起こしやプラン図面作成をしています。
- A2 お客様のご要望に合わせてプランを作っていくのが楽しいです。
- A3 どちらも雰囲気がいいので仕事がしやすいです。
- A4 バイクで遠出をしてキレイな景色を見たり、バイクと映え写真を撮ったり、美味しい食べ物を沢山食べて満喫しています。

お二人とも仕事もプライベートも充実しているようですね!



バフ!
(ほんまやな!)



● 工務チーム つかっち ●

- A1 家のリフォームを担当しています。ウォシュレットの取替えなどの小規模な工事から外壁塗装や部屋の改装などの大規模な工事も行なっています。
- A2 覚えることが多いですが、少しずつ作業を一人でも任せてもらえるようになってきたことに、やりがいを感じています。
- A3 会社の雰囲気も所属している工務チームも明るい雰囲気で楽しく仕事をこなせています。
- A4 PCゲームと念願のバイクを購入したのでツーリングもしています。



🌸 てらすグループ合同BBQ大会を開催しました! 🌸

(9月26日)

グループ会社4社(宝南、Y's、西日本模型、てらす)が集まり、初の合同BBQ大会を開催しました! 当日は各社の社員が一堂に会して交流を深める貴重な機会となりました。



部署や会社の垣根を越えて親睦を深めることで、今後の業務連携にも良い影響が期待されます。

今後もこのようなイベントを通じて、グループ全体の一体感を高めていきたいと思ひます。

コミュニティー安倉
防災訓練
in
安倉北小学校



(10月22日)

安倉北小学校で行われた防災訓練を見学してきました。非常ベルの合図で児童たちは運動場へ避難し、消防車の見学やワークショップ、体育館での防災備品の展示を通じて防災意識を高めていました。



ソーラーパネル



災害救助工具の説明



はしご車の見学

地域と連携した貴重な学びの時間となりました。
防災用避難個室テント